

平成 28 年度仙台市障害者等保健福祉基礎調査 聴き取り調査（概要）

1 概要

仙台市における、障害のある方が置かれている実態を把握することを目的として、平成 28 年 12 月 7 日～12 月 24 日及び平成 29 年 2 月 20 日～2 月 24 日にかけて、障害当事者及び障害福祉サービス事業所に対して聴き取り調査を実施した。

2 対象

障害当事者については、対象者の推薦を関係団体に依頼して聴き取り調査を実施した。合計 44 名に対して、委員延べ 19 名が聴き取りを行った。

また、障害福祉サービス事業所については、会長・副会長に相談の上、「児童」「訪問」「居住」「通所」のサービスに分類して対象者を選出し、「地域」の分野については、関係団体に推薦を依頼して調査を実施した。合計 45 名に対して、委員延べ 10 名が聴き取りを行った。

区 分	分 野	人数	推薦団体・聴き取り団体
当事者	身体障害（肢体不自由）	5名	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
	身体障害（視覚障害）	5名	仙台市視覚障害者協会
	身体障害（聴覚障害）	4名	仙台市聴覚障害者協会
	知的障害	2名	仙台市知的障害者関係団体連絡協議会
	精神障害	5名	仙台市精神保健福祉団体連絡協議会
	発達障害	4名	北部・南部発達相談支援センター
	難病患者	8名	特定非営利活動法人宮城県患者・家族団体連絡協議会
	スポーツ関係当事者	4名	仙台市障害者スポーツ協会
	障害児の家族	5名	北部・南部発達相談支援センター
	てんかん	2名	公益社団法人日本てんかん協会宮城県支部
支援者	児童（事業所）	2名	特定非営利活動法人あいの実
		2名	特定非営利活動法人アフタースクールぱるけ
		2名	株式会社春幸会
		2名	社会福祉法人なのはな会
		2名	認定特定非営利活動法人みやぎ発達障害サポートネット
	訪問（事業所）	2名	アースサポート株式会社
		2名	社会福祉法人仙台福祉サービス協会
		2名	株式会社ニチイ学館
		2名	公益財団法人宮城厚生協会
		2名	株式会社やさしい手仙台

区分	分野	人数	推薦団体・聴き取り団体
支援者	居住（事業所）	1名	社会福祉法人ありのまま舎
		2名	社会福祉法人仙台市手をつなぐ育成会
		2名	社会福祉法人つどいの家
		1名	社会福祉法人みずきの郷
		1名	社会福祉法人みんなの広場
	通所（事業所）	2名	特定非営利活動法人シャロームの会
		1名	仙台公共職業安定所
		2名	仙台市障害者就労支援センター
		2名	医療法人社団原クリニック
		1名	特定非営利活動法人ほっぷの森
	地域の支援者	5名	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

3 調査方法

聴き取り調査の進め方は、委員や対象者の関心事項についても考慮をするため、事前に大まかな質問事項を決めておき、回答者の答えによってさらに詳細に尋ねていく半構造化インタビューとした。主な質問項目は以下の通り。

（当事者）

No	分野	主な質問事項
①	地域での生活	1日の生活の流れと地域交流
②	就労・社会参加	就労及び社会参加の現状と困ったこと
③	保健・福祉・医療	利用している福祉サービスと困ったこと
④	権利擁護	障害を理由とした差別的な取り扱いの体験
⑤	その他（災害など）	震災を契機とした変化

（支援者）

No	分野	主な質問事項
①	事業内容と課題	実施している事業内容と現在の課題
②	暮らし・生活基盤	当事者にとって、必要だと思われる社会基盤
③	障害理解	地域における障害理解の現状
④	協働	他事業者や行政との協働の事例と困難さ